

**KANEKA**

カガクでネガイをカナエル会社



# 2025年3月期第1四半期 決算説明資料

2024年8月8日(木)

株式会社 **カネカ**

# INDEX

業績概要	01
事業概況	03
貸借対照表	07
連結業績予想などの将来予測情報	08

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 業績概要

(単位:億円)

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減(対前年同期比)	
			金額	%
売上高	1,827	1,984	156	8.6%
営業利益	56	103	47	83.4%
経常利益	67	101	35	52.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	42	70	28	65.8%
営業利益率	3.1%	5.2%		
1株当たり四半期純利益	65.35円	110.38円		
為替・原料価格				
期中平均レート(米ドル)	137.5円	155.9円		
期中平均レート(ユーロ)	149.6円	167.9円		
国産ナフサ	67,500円	79,500円		

## 世界経済の状況 — 景気回復の兆しも、方向感の定まらない足踏み状態が続く —

- 各国のインフレ圧力は緩和傾向、緩やかな景気回復基調も、足取りは鈍い
- 長引く紛争・各国の政局不安など、地政学リスクは鎮静化せず、方向感の無い状態

## 当社グループの業績 — 増収増益。回復モメンタムを継続し、堅調なスタート —

- すべてのセグメントで増収・増益
- Material及びQOL SUが順調に回復。先端事業群は確実に収益が伸長
- ライフサイエンスも成長軌道を歩み、当社のポートフォリオ変革は着実に進展

# セグメント別 売上高・営業利益 四半期別

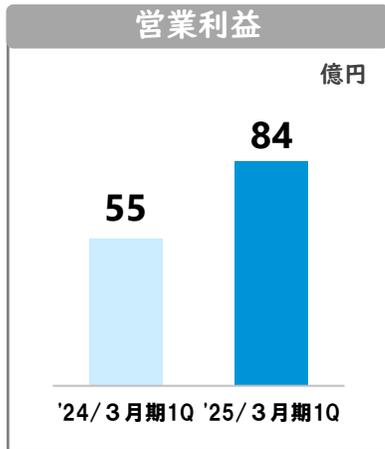
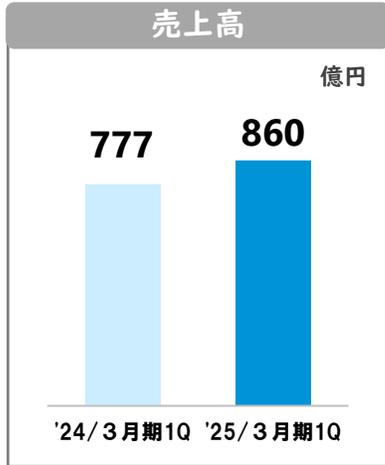
(単位:億円)

	売上高								
	2024年3月期				2025年3月期	増減(対前年同期比)			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	金額	%		
Material SU	777	788	814	850	860	84	10.8%		
Quality of Life SU	409	439	466	448	451	42	10.2%		
Health Care SU	177	184	172	215	184	6	3.5%		
Nutrition SU	460	460	490	461	487	26	5.7%		
その他	4	2	3	3	2	△2	△44.1%		
計	1,827	1,874	1,946	1,976	1,984	156	8.6%		

	営業利益								
	2024年3月期				2025年3月期	増減(対前年同期比)			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	金額	%		
Material SU	55	66	70	84	84	29	52.0%		
Quality of Life SU	29	42	47	36	43	13	44.8%		
Health Care SU	30	29	25	46	30	0	0.9%		
Nutrition SU	23	23	38	37	39	16	71.4%		
その他	3	1	2	1	1	△2	△61.3%		
調整額	△84	△91	△91	△94	△94	△10	-		
計	56	70	90	110	103	47	83.4%		

※SU: Solutions Unit

# 事業概況



## (Material Solutions Unit)

**欧米・アジアは緩やかな需要回復、全SVで増収増益**

### Vinyls and Chlor-Alkali

- 塩ビ・か性ソーダ：アジア市況低迷継続も、足元需要は回復基調
- 国内は塩ビの価格改定により、スプレッド改善に注力

### Performance Polymers (MOD)

- 全拠点で需要回復。コストダウンの取り組みも業績に寄与
- 非塩ビ用途・MXの販売が拡大。高付加価値製品へのシフトが進展

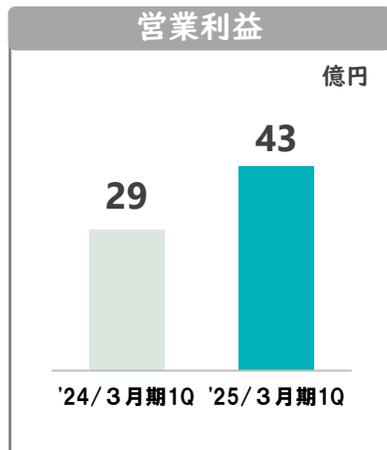
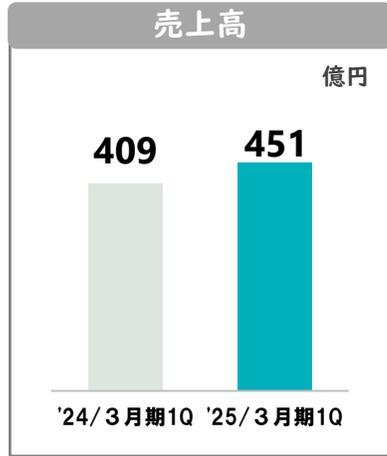
### Performance Polymers (MS)

- ユニークな機能特性を活かし、販売が堅調に拡大
- ベルギーでの増設稼働を活かし、2Q以降は新用途・新地域での拡販に注力

### Green Planet

- 世界の大手ブランドホルダーとの取り組みが進展（発泡緩衝材での新規採用拡大など）
- 世界中での環境規制の厳格化に伴い、Green Planetへの注目度は上昇
- 量産実証プラントの立上げに注力

# 事業概況



## (Quality of Life Solutions Unit)

**Foamは自動車が生産調整も、E&Iはスマートフォン需要が回復。全体では増収増益**

### Foam & Residential Techs

- 自動車の生産調整及び農水産・建築分野の需要低迷
- 需要確保、価格改定・コストダウンなどのスプレッド改善に注力

### E & I Technology

- スマートフォン・大型TVの生産が増加し、ポリイミドフィルム・アクリル樹脂の出荷が大幅増
- 5Gスマートフォンの利用拡大に伴い、高周波対応ポリイミドフィルム(ピクシオ)の採用増加

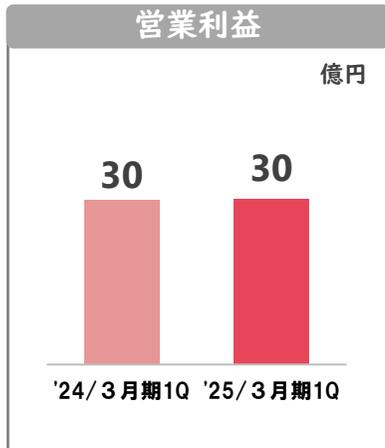
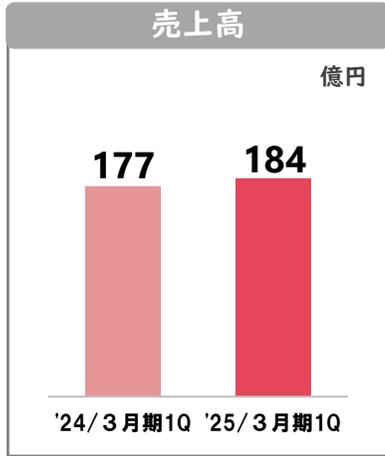
### PV & Energy management

- 住宅向け高効率太陽電池の販売が堅調
- ZEB需要拡大、次世代太陽電池(ペロブスカイト)導入の取り組みを進める

### Performance Fibers

- アフリカ諸国の通貨安・高インフレが継続。頭髮製品の需要回復は想定以上の遅れ
- アフリカ未開拓地域への拡販や高機能新製品投入を加速し、需要喚起に取り組む

# 事業概況



## (Health Care Solutions Unit)

**Pharmaは需要波動の影響受けるも、Medicalは堅調維持。増収増益**

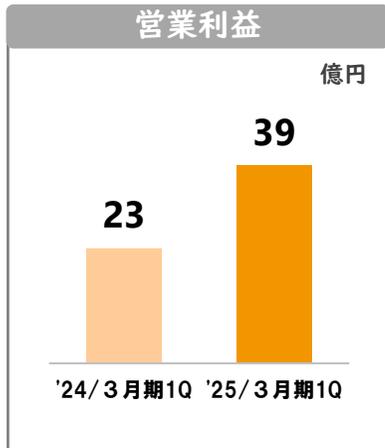
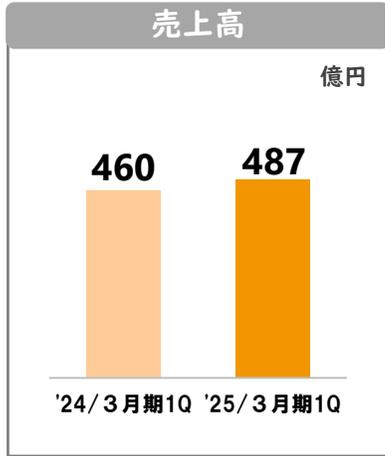
### Medical

- 血液浄化器・カテーテルの販売が順調に拡大
- 北海道の血液浄化器工場は8月稼働予定。下期以降の国内外での需要増大に寄与
- カテーテルでの新製品投入を予定。生産拠点の新設も検討

### Pharma

- 顧客の需要波動の影響を受けるも、新規開発品の取り組みが着実に進展
- 研究拠点体制を拡充し、遺伝子治療・がん治療薬の需要拡大に備えた事業基盤の強化に注力

# 事業概況



## (Nutrition Solutions Unit)

### Supplement・Foods共に好調な業績を維持し、大幅な増収増益

#### Supplemental Nutrition

- 還元型Q10：欧米での販売が堅調に推移。アジア・オセアニアでも販売が伸長  
新製品の開発・投入を進め、国内外での市場拡大に注力
- 乳酸菌事業：米州での販売が順調に推移。グローバルでの業容拡大を進める

#### Foods & Agris

- 高付加価値品へのシフト・スプレッド改善が更に進み、収益力が向上
- B2C事業：特徴ある高付加価値品（「わたしのチカラQ10ヨーグルト」「Q10果実グミ」等）の投入・拡販に注力

# 貸借対照表

(単位:億円)

		2024年3月末	2024年6月末	増減
資産の部	流動資産	4,289	4,357	69
	固定資産 等	4,413	4,505	92
	<b>資産合計</b>	<b>8,702</b>	<b>8,862</b>	160
負債の部	有利子負債	1,748	1,874	125
	その他	2,210	2,175	△ 35
	<b>負債合計</b>	<b>3,958</b>	<b>4,048</b>	90
純資産の部	自己資本	4,535	4,599	64
	非支配株主持分 他	209	215	6
	<b>純資産合計</b>	<b>4,744</b>	<b>4,814</b>	70
<b>負債、純資産 合計</b>		<b>8,702</b>	<b>8,862</b>	160
自己資本比率		52.1%	51.9%	
D/Eレシオ		0.39	0.41	
1株当たり純資産		7,068.91円	7,310.35円	

- 総資産は、棚卸資産の増加に加え、円安による海外グループ会社の資産額増加等により増加
- 負債は、借入金増加等により増加
- 純資産は、円安による為替換算調整勘定の増加や保有株式の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等により増加
- 自己資本比率は51.9%

# 連結業績予想などの将来予測情報

- QOL領域：Fiberの需要回復が遅れるも、安定的に推移。スマートフォンの新規需要が広がるFoamのスプレッド改善も進む。全体では収益拡大基調
- Material領域：欧米の建築需要・アジア市況の低迷は継続見通しのなか、MOD・MSでの新製品の拡販やスプレッド改善が進む
- Health Care領域：下期に向けて、Medicalの新製品投入、Pharmaの新規案件の販売増を計画
- 全社でのポートフォリオ変革をより一層加速し、収益力の向上を目指す
- 2024年5月14日公表の連結業績予想は変更しない

(単位:億円)

〈参考〉2025年3月期 連結業績予想(2024年5月14日公表)

	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)	増減	
			金額	%
売上高	7,623	7,900	277	3.6%
営業利益	326	380	54	16.6%
経常利益	292	340	48	16.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	232	245	13	5.5%
営業利益率	4.3%	4.8%		
1株当たり当期純利益	357.90円	388.18円		
ROE(自己資本当期純利益率)	5.3%	5.4%		
為替・原料価格				
期中平均レート(米ドル)	144.6円	140.0円		
期中平均レート(ユーロ)	156.8円	155.0円		
国産ナフサ	69,225円	65,000円		

< お問い合わせ >

(株)カネカ IR・広報 (Investors & Public Relations) 部

 **03-5574-8090**